

# 農産物の温室効果ガス簡易算定シートの概要

- 生産者が生産段階で実際に使用する農薬・肥料等の資材投入量や農業機械や施設暖房等のエネルギー投入量等を入力することで、温室効果ガス排出量が算定できます。
- 地域の慣行農法を想定して算定した排出量（標準値（都道府県別又は地域別））と比較して、削減量や削減率を算出できます。

## 【データ入力イメージ（Excelシート）】

基本情報				
農作物	米			
栽培都道府県	〇〇県			
作付延べ面積（年間）	20.0 a			
収穫量（年間）	1,070 kg			
農作物残さの取扱い				
作物残さの取扱い方法	すき込み			
水田の湛水方式（農作物が米の場合のみの選択）	すき込み 焼却 その他有効利用（飼料化等）			
湛水方式	中干し延長あり			
土壌への炭素貯留の取り組み				
バイオ炭の施用	あり			
バイオ炭の種類	黒炭			
バイオ炭施用量（5年間での合計）	200.0 kg/10a（5年合計）			
入力項目				
農薬使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力
殺虫剤	データを入力する		重量 (kg)	0.40 kg/10a
殺菌剤	標準値を使う データを入力する		重量 (kg) 金額 (円)	0.30 kg/10a
その他農薬（殺虫殺菌剤等）	標準値を使う	1.07 kg/10a		
除草剤	データを入力する		金額 (円)	2,500.00 円/10a
肥料使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力
窒素肥料（N成分量）	データを入力する		重量 (kg)	5.00 kg/10a
リン肥料（P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 成分量）	データを入力する		重量 (kg)	5.00 kg/10a
カリ肥料（K <sub>2</sub> O成分量）	データを入力する		重量 (kg)	5.00 kg/10a
堆肥	データを入力する		重量 (kg)	0a
プラスチック資材	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力
農業用塩化ビニルフィルム	データを入力する		金額 (円)	100.00 円/10a
その他プラスチック類	標準値を使う	0.02 kg/10a		
燃料・電力使用量	データ	標準値（自動入力）	データ単位	データ入力
ガソリン	データを入力する		体積 (L)	5.00 L/10a
軽油	データを入力する		体積 (L)	30.00 L/10a
系統電力	データを入力する		電力量 (kWh)	40.00 kWh/10a

削減量・削減割合を自動計算  
慣行栽培からの

## 【算定結果の出カイメージ】

農産物10kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO<sub>2</sub>換算値）

GHG削減量（対標準値）※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加	削減割合
合計	-3.60kg-CO <sub>2</sub> e/10kg ▲29.5%

農薬	-0.06kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲8.9%
肥料	-0.32kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲21.3%
プラスチック資材	-0.00kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲22.7%
燃料・電力	-0.30kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲11.3%
土壌N <sub>2</sub> O	-0.21kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲31.7%
水田CH <sub>4</sub> *	-1.92kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲26.9%
残渣焼却	0.00kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲0.0%
(吸収)土壌への炭素貯留	-0.80kg-CO <sub>2</sub> e/10kg	▲246.1%

